

◆臨床心理学に関する論文

1. 河合隼雄「教育臨床におけるロールシャッハテスト」『教育心理学実習 臨床・診断』同学社 1956年
2. 河合隼雄「ロールシャッハテストによる施設児と里子との比較」『天理大学学報』8巻第1号 天理大学 1956年
3. 河合隼雄(著), 池田徹太郎(著)「ロールシャッハテストの Pattern analysis」『教育心理学研究』第4巻第3号 pp.15-19 国土社 1957年
4. 河合隼雄「ロールシャッハ予後評定尺度の妥当性に関する研究」『ロールシャッハ研究1』誠信書房 1958年
5. 河合隼雄(著), 倉石精一(著), 梅本堯夫(著)「ロールシャッハテストによる数学不得意生徒の性格分析」日本教育心理学協会(編)『教育心理学研究第』6巻第3号 国土社 1959年
6. 河合隼雄「klopfers 法による分析」日本応用心理学会(編)『ロールシャッハテストの実際適用例』誠信書房 1960年
7. 河合隼雄(著), 船岡三郎(著)「親のカウンセリングにおける Self-reference(1): 6. カウンセリング」『教育心理学年報』1巻 p.95 日本教育心理学会 1962年
8. 河合隼雄(著), 船岡三郎(著)「親のカウンセリングにおける Self-reference(2): 6. カウンセリング」『教育心理学年報』1巻 p.95 日本教育心理学会 1962年
9. 河合隼雄「現象学的接近法について」『ロールシャッハ研究V』誠信書房 1963年
10. 河合隼雄(著), 高橋史郎(著)「遊戯療法の前後に施行したロールシャッハテストに言語連想を併用した例」『ロールシャッハ研究V』誠信書房 1963年
11. 河合隼雄「ユング派の分析について」『臨床心理』2巻2号 pp.105-112 日本臨床心理学会 1963年(『心理療法論考』所収)
12. 河合隼雄「箱庭療法—技法と治療的意義について—」『京都市カウンセリングセンター研究紀要第』2巻 京都市立永松記念教育センター 1967年
13. 河合隼雄「ユング派の分析における技法と理論」『精神医学』9巻7号 医学書院 1967年(『心理療法論考』所収)
14. 河合隼雄「Sand-Play Technique」『臨床心理学の進歩 1967年度版』誠信書房 1967年
15. 河合隼雄「想像妄想児の精神療法」『児童心理』21巻10号 pp.127-131 金子書房 1967年
16. 河合隼雄「「落書き」の精神分析(心の健康を育てる(特集))」『児童心理』22巻3号 pp.136-140 金子書房 1968年
17. 河合隼雄「スーパーバイザーの役割について」『家庭裁判月報』20巻8号 最高裁判所 1968年
18. 河合隼雄(著), 高橋史郎(著)「治療過程における親子の人格変化の関連性を示す一時

- 例」日本臨床心理学会(編)『臨床心理学の進歩 1968 年度版』誠信書房 1968 年
19. 河合隼雄「プレイに示された象徴的表現の意義」日本臨床心理学会 (編)『臨床心理学の進歩 1968 年度版』誠信書房 1968 年
 20. 河合隼雄「人格検査における象徴解釈の問題」『臨床心理学講座』2 巻 誠信書房 1969 年
 21. 小川捷之 (著), 河合隼雄 (著)「心理療法における治療者のタイプと治療技法」『臨床心理学研究』8 巻第 3 号 日本臨床心理学会 1969 年
 22. 河合隼雄「日本における心理療法発展とロジャーズ理論の意義」『教育と医学』1 月号 慶応義塾大学出版会 1970 年 (『カウンセリングと人間性』所収)
 23. 河合隼雄「偏見のカウンセリング (子どもの偏見 (特集))」『児童心理』23 巻 4 号 pp.126-131 金子書房 1969 年
 24. 河合隼雄「人間の行動を変える「うそ」の効用 (子どもの「うそ」(特集))」『児童心理』24 巻 8 号 pp.48-53 金子書房 1970 年
 25. 河合隼雄「自殺の象徴的意味について」『心理学評論』14 巻 1 号 pp.67-79 京都大学心理学評論刊行会 1971 年 (『カウンセリングと人間性』所収)
 26. 河合隼雄「現象学的接近法再考」家庭裁判所調査官研修所(編)『調研紀要』法曹界 1971 年 (『カウンセリングと人間性』所収)
 27. 河合隼雄「イメージの意味と解釈」成瀬悟策 (編)『イメージ』誠信書房 1971 年
 28. 河合隼雄「講座箱庭療法」『児童心理』金子書房 1971 年 (『カウンセリングと人間性』所収)
 29. 河合隼雄「箱庭療法-1-」『児童心理』25 巻 11 号 pp.172-189 金子書房 1971 年
 30. 河合隼雄「箱庭療法-2-」『児童心理』25 巻 12 号 pp.168-186 金子書房 1971 年
 31. 河合隼雄 (著), 梅本堯夫 (著), 齋藤久美子 (著), 出井淑子 (著), 岡田康伸 (著)「IMQ 作成の試み」『京都大学教育学部紀要』18 号 pp.154-170 京都大学教育学部 1972 年
 32. 河合隼雄「ロールシャッハテスト—反応形成の過程と自我機能—」『精神医学』2 巻第 8 号 医学書院 1973 年
 33. 河合隼雄「夢分析による学校恐怖症高校生の治療例」『臨床心理事例研究』1 号 京都大学教育学部教育心理相談室 1974 年 (『心理療法論考』所収)
 34. 河合隼雄「現代における精神医学研究の課題—臨床心理学の立場から—」『精神医学』16 巻 11 号 医学書院 1974 年
 35. 河合隼雄「ペルセポネーとドラードラの第二の夢のユング的分析」『現代思想』青土社 1974 年 (『夢の臨床』所収)
 36. 河合隼雄「心理療法におけるイニシエーションの意義」『臨床心理事例研究』2 号 京都大学教育学部教育心理相談室 1975 年 (『心理療法論考』所収)
 37. 藤岡喜愛 (著), 河合隼雄 (著)「イメージと人間・精神人類学の視野-」『季刊人類学』6 巻 2 号 京都大学人類学研究会 1975 年

38. 河合隼雄「心理療法と人間の幸福（幸福の問題をめぐる）」『教育と医学』23巻1号 pp.62-68 慶應義塾大学出版会 1975年
39. se 河合隼雄「事例研究の意義と問題点—臨床心理学の立場から—」『臨床心理事例研究』3号 京都大学教育学部教育心理相談室 1976年（『心理療法論考』所収）
40. 河合隼雄「夢の中の「私」」『理想』516号 pp.65-80 理想社 1976年
41. 河合隼雄「わが国における治療者の訓練—J u n g 派の立場から—」『精神療法』3巻2号 金剛出版 1977年（『心理療法論考』所収）
42. 河合隼雄「『受容』と『対決』について」『臨床心理事例研究』4号 京都大学教育学部教育心理相談室 1977年（『心理療法論考』所収）
43. 河合隼雄「夢の中の治療者像」『精神療法』5巻3号 金剛出版 1979年（『心理療法論考』所収）
44. 河合隼雄「ユングと深層心理学の現在」『現代思想』7巻5号 青土社 1979年
45. 河合隼雄「『心因』ということ」『日本精神神経科診療所医会誌 11』日本精神神経科診療所医会 1980年（『心理療法論考』所収）
46. 河合隼雄「夢の中の私」『自然読本 夢・眠り』河出書房新社 1981年
47. 河合隼雄「心理療法における場所・時間・料金について」『臨床心理事例研究』8号 京都大学教育学部教育心理相談室 1981年（『心理療法論考』所収）
48. 河合隼雄「心理臨床家の専門性について」『臨床心理事例研究』9号 京都大学教育学部教育心理相談室 1982年（『心理療法論考』所収）
49. 河合隼雄「Jung のタイプ論に関する研究—文献の展望—」『京都大学教育学部紀要』28号 京都大学教育学部 1982年（『心理療法論考』所収）
50. 河合隼雄「児童治療における親子並行面接の実際」『精神療法』8巻2号 金剛出版 1982年（『心理療法論考』所収）
51. 河合隼雄「心理臨床家の教育と訓練」『精神療法』8巻3号 金剛出版 1982年（『心理療法論考』所収）
52. 河合隼雄「精神療法の深さ—心理臨床家の立場から—」『精神療法』8巻4号 金剛出版 1982年（『心理療法論考』所収）
53. 河合隼雄「家庭内暴力の心理療法」『臨床心理ケース研究 4』誠信書房 1982年
54. 河合隼雄「箱庭療法の発展」『箱庭療法研究 1』誠信書房 1982年
55. 河合隼雄「心理学を問い直す」『現代の心理学を考える』川島書店 1982年
56. 河合隼雄「病跡学とは何か」日本病跡学会（編）『日本病跡学雑誌』24号 pp.30-33 金剛出版 1982年
57. 河合隼雄「境界例の心理療法について」『臨床心理事例研究』10号 京都大学教育学部教育心理相談室 1983年（『心理療法論考』所収）
58. 河合隼雄「夫婦関係のカウンセリング」『臨床心理ケース研究 5』誠信書房 1983年
59. 河合隼雄「無意識の科学」『岩波講座 精神の科学』1巻 岩波書店 1983年

60. 河合隼雄「人格論における対極性」『岩波講座 精神の科学』2巻 岩波書店 1983年
61. 河合隼雄「心理療法家にとっての治療理論—ユング派の立場から—」『心理臨床学研究』1巻2号 誠信書房 1984年（『心理療法論考』所収）
62. 河合隼雄「心理療法における学派の選択について」『心理臨床学研究』2巻1号 日本心理臨床学会 1984年（『心理療法論考』所収）
63. 河合隼雄「性格とは何か」『講座現代の心理学 性格の科学』小学館 1984年
64. 河合隼雄「風景構成法について」『H・NAKAI 風景構成法』岩崎学術出版社 1984年
65. 河合隼雄「箱庭療法と転移」『箱庭療法研究 2』誠信書房 1985年（『心理療法論考』所収）
66. 河合隼雄「深層心理学の潮流」『理想』625号 pp.136-142 理想社 1985年
67. 河合隼雄「ニューサイエンスとしての心理学」『中央公論』100巻5号 中央公論社 1985年
68. 河合隼雄「心理療法について」『世界』481号 岩波書店 1986年（『宗教と科学の接点』所収）
69. 河合隼雄「心理療法における幸・不幸」『精神療法』12巻1号 金剛出版 1986年
70. 河合隼雄「治療者—患者関係の文化差」『臨床精神病理』7巻1号 星和書店 1986年
71. 河合隼雄「メンタルヘルスにおける心理療法家の役割」『日本医師会雑誌』96巻9号 日本医師会 1986年
72. 河合隼雄「境界例と Liminality」『臨床心理事例研究』13号 京都大学教育学部教育心理相談室 1986年（『生と死の接点』所収）
73. 河合隼雄（著）、セシル・バーニー（著）「分裂病性反応を経過した女性の事例」『箱庭療法研究 3』誠信書房 1987年
74. 河合隼雄「心理療法と男性・女性」『季刊精神療法』13巻1号 金剛出版 1987年
75. 河合隼雄「カウンセリングの現状と展望」『こころの科学』16号 日本評論社 1987年
76. 河合隼雄「分析心理学」『異常心理学講座』みすず書房 1988年
77. 河合隼雄「治療者の資格」『箱庭療法学研究』1巻1号 誠信書房 1988年
78. 河合隼雄「心理療法における心身問題」『季刊精神療法』15巻1号 金剛出版 1989年
79. 河合隼雄「『治ること』と『治すこと』」『季刊精神療法』15巻2号 金剛出版 1989年
80. 河合隼雄「無意識の視点」『こころの科学 27』日本評論社 1989年
81. 河合隼雄「技法論」『臨床心理学大系 9』金子書房 1989年
82. 河合隼雄「心理療法家と境界例」『季刊精神療法』15巻4号 金剛出版 1989年
83. 河合隼雄「夢分析(<特集>ゆめ)」『建築雑誌』105巻1294号 pp.18-19 一般社団法人日本建築学会 1990年
84. 河合隼雄「臨床心理士養成のための基本的問題」『こころの科学』33号 日本評論社

1990年

85. 河合隼雄「箱庭療法」『芸術療法』1巻1号 日本芸術療法学会 1990年
86. 河合隼雄「夢と象徴」『臨床心理学大系1』金子書房 1991年
87. 河合隼雄「主観と客観」『臨床心理学大系1』金子書房 1991年
88. 河合隼雄「心理療法とことば」『精神療法』19巻1号 金剛出版 1993年
89. 河合隼雄「ユング派の心理療法とは」『こころの科学』55号 日本評論社 1994年
90. 河合隼雄「臨床心理学の現在」『臨床心理学入門こころの科学増刊号』日本評論社 1994年
91. 河合隼雄「ユング派の心理療法と日本文化」『精神療法』21巻1号 金剛出版 1995年 (『ユング派の臨床』所収)
92. 河合隼雄「ユング心理学の現在」『精神療法』21巻3号 金剛出版 1995年 (『ユング派の臨床』所収)
93. 河合隼雄「内界の人物像と多重人格」『精神療法』21巻6号 金剛出版 1995年
94. 河合隼雄「ケース研究の重要性」『ケース研究』245号 家庭事件研究会 1996年
95. 河合隼雄「日本文化における『見たて』と心理療法」『精神療法』22巻2号 金剛出版 1996年
96. 河合隼雄「病と癒し—これから医療に何がもとめられるか」『医療改革からだの科学臨時増刊号』日本評論社 1997年
97. 河合隼雄「養護教諭とスクールカウンセラー」『保健室 No.75』農山漁村文化協会 1998年
98. 河合隼雄「心理臨床における学生相談の方向性」『学生相談と心理臨床』金子書房 1998年
99. 河合隼雄「聴き入る—心理療法の根本」『精神療法』24巻6号 金剛出版 1998年
100. 河合隼雄「心理療法における学生相談の方向」『学生相談と心理臨床』金子書房 1998年
101. 河合隼雄「日本の教育改革と臨床心理士」『臨床心理士のスクールカウンセリング 1』誠信書房 1998年
102. 河合隼雄「心理検査と心理療法」『精神療法』25巻1号 金剛出版 1999年
103. 河合隼雄「「境界」の心理」『日本皮膚科学会雑誌』109巻3号 pp.369 1999年
104. 河合隼雄「心身相関について」『心身医学』39号 pp.10 日本心身医学会 1999年
105. 河合隼雄「学校における心理臨床」『学生相談と心理臨床』金子書房 1999年
106. 河合隼雄「物語ることと創造性」『パトグラフィーへの招待』金剛出版 2000年
107. 河合隼雄「心的外傷の癒しの彼岸」『心的外傷の臨床』金子書房 2000年
108. 河合隼雄「ライフステージについて」『癌の臨床』46巻13号 篠原出版新社 2000年
109. 河合隼雄「思春期の心理療法」『児童青年精神医学とその近接領域』41巻3号 pp.248-259 日本児童青年精神医学会 2000年

- 110.河合隼雄「事例研究の意義」『臨床心理学』1巻1号 金剛出版 2001年
- 111.河合隼雄「連続講座 臨床心理学--見たてと援助」『臨床心理学』1巻1号～2巻6号 金剛出版 2001年～2002年
- 112.河合隼雄「心理療法における『物語』の意義」『精神療法』27巻1号 pp.3-7 金剛出版 2001年
- 113.河合隼雄「スプリッティング：解消か保持か」『ユングの13人の弟子が今考えていること』 ミネルヴァ書房 2001年
- 114.河合隼雄「臨床心理学の研究法」『臨床心理学』2巻1号 pp.3-4 金剛出版 2002年
- 115.河合隼雄「母親から子どもへの虐待と心理療法」『現代思想』30巻4号 pp.66-69 青土社 2002年
- 116.河合隼雄「心身問題と心理療法」『臨床心理学』3巻1号 pp.3-6 金剛出版 2003年
- 117.河合隼雄「箱庭療法の知恵」『臨床心理学』3巻5号 pp.615-620 金剛出版 2003年
- 118.河合隼雄「イニシエーション/臨床の知/関係性」『臨床心理学』3巻6号 pp.893-895 金剛出版 2003年
- 119.河合隼雄「箱庭療法における地・水・火・風」『箱庭療法学研究』16巻2号 箱庭療法学会 2004年
- 120.河合隼雄「事例研究の評価」『臨床事例研究—京都大学大学院教育学研究科心理教育相談室紀要』 2005年
- 121.河合隼雄「思春期のイニシエーション」『臨床心理学』5巻3号 pp.340-344 金剛出版 2005年
- 122.河合隼雄「臨床ゼミ ナラティブと心理療法(第3回)物語の知・臨床の知--夢の物語」『臨床心理学』5巻4号 pp.547-552 金剛出版 2005年